

## 伊豆市

### 土肥海水浴場海開き

土肥海水浴場 西伊豆最大の土肥海水浴場は、遠浅で波静かです。シャワーや脱衣場も無料。すぐそばに駐車場(有料)もあります。

小土肥海水浴場 近年整備された砂浜の海水浴場です。付近には磯もあり、自然観察にも最適です。砂遊びもできます。

問合せ/伊豆市観光協会土肥支部  
電話 0558 98 1212

## 函南町

### かなみワクワク狩野川まつり

とき/7月26日(土)15:00~21:00  
\*雨天の場合は7月27日(日)

ところ/函南町肥田簡易グラウンド

内容/かなみ猫おどり、狩野川ワクワク花火大会、わくわく屋台村、なつかしの縁日村、かなみ子どもシャギリ、かなみサンバ、よさこい踊り  
その他/駐車場なし。JR函南駅、伊豆箱根鉄道伊豆仁田駅、函南町役場から運行する無料シャトルバスをご利用ください。(行き/14:30頃

~19:30頃、帰り/15:00頃~21:30頃まで随時運行予定)

問合せ/かなみワクワク狩野川まつり実行委員会事務局(函南町観光協会内) 電話055 978 9191

## 沼津市

### 第61回沼津夏まつり

昼はシャギリなどがお祭りを盛り上げ、夜は全国でも珍しい市街地で行われる狩野川花火大会を開催します。

### 花火大会

とき/7月26日(土)、27日(日) 19:30~20:45 \*雨天の場合は翌日以降7月29日(火)まで順延

ところ/狩野川河川敷

問合せ/沼津市観光交流課

電話 055 934 4747

## 三島市

### 第7回三島馬鈴薯祭り

高級品として出荷されている三島馬鈴薯や今話題の『みしまコロッケ』を販売します。

とき/7月12日(土)9:00~14:00

\*雨天決行

ところ/南二日町広場

問合せ/三島市農政課

電話 055 983 2652

## 清水町

### 泉のまち音楽会

『ハンドベルと歌とストリートオルガンコンサート』

とき/7月26日(土)14:00~15:30

ところ/清水町福祉センター 多目的ホール

出演/大石光男、大石由紀子

入場料/無料

問合せ/清水町社会教育課

電話 055 972 6678

## 裾野市

### 第35回すその夏まつり

とき/8月2日(土)16:00~20:50

\*雨天の場合は翌日に順延

ところ/裾野市運動公園

内容/大道芸、阿波踊り、五竜太鼓、須山シャギリ、19:30~花火大会

その他/裾野市役所、市民文化センターなどから無料シャトルバスあり

問合せ/裾野市商工観光室

電話 055 995 1825



イベントの詳細は十三ページ記事参照

大仁商店街で美容院を営む杉本さんは、十五年前からこの祭りの運営に携わっています。「成功させたときの大きな達成感、他では味わえせん」。祭りの予算のほとんどは地元企業や商店、一般市民からの協賛金で支えられています。地元の期待の大きさが、そのまま祭りの規模となり、今年の花火は県東部最大級の一万三千発を予定。最後を飾る大空中ナイアガラは、三分四十秒もの長時間、夜空を黄金色に輝かせます。「今は観光協会からの補助もいただけていますが、いずれは実行委員会で独自に運営してければと思っています。自分たちの手で、この花火大会を発展させていきたい」。杉本さんから実行委員の夢は膨らみます。毎年、多くの人でこつた返す会場の保安にも余念がありません。「車より電車や徒歩での来場がおすすめ。帰りは人の流れが集中し、事故が起こりやすいので、花火の余韻にひたりながら、ゆっくり帰ってもらいたいですね」。お客さんが無事に家に着いてはじめて、杉本さんたちは達成感を味わい、また来年も頑張れるのです。

## 東部最大級の花火大会に

みんなでききにゃんね

杉本 和敏さん

ききにゃんね大仁 夏祭り実行委員長

MY WAY

## 7/1~7は全国安全週間

『トップが率先 みんなが実行 つみ取る職場の危険』。昨年県内では5,038人が休業4日以上、労働災害を被り、48人が命を失いました。労使が一丸となって、職場に潜むリスクを低減させましょう。

問合せ/厚生労働省労働基準局  
電話 03 5253 1111

## 中小企業の退職金は中退共

中小企業で働く従業員のための外部積立型の国の退職金制度です。

- ・退職金の管理が簡単
- ・移行時に積み立て不足の解消は不要
- ・移行時と加入時の事務手数料なし
- ・国から掛け金増額助成あり

問合せ/中小企業退職金共済事業本部 電話 03 3436 0151(代表)

## 市民カレンダー掲載写真募集!

テーマ「わたしの好きな伊豆の国」

来年度の市民カレンダーのテーマは、『わたしの好きな伊豆の国』を予定しています。お気に入りの風景や、受け継ぎたい伝統行事、穴場絶景スポットなど、あなたの好きな伊豆の国をカメラに収めて応募してください。

規格 4つ切またはワイド4つ切で、白黒・カラーどちらでも可。  
作品 伊豆の国市誕生(平成17年4月)以降、市内で撮影した未発表のものに限ります。作品の著作権は伊豆の国市に帰属し作品は返却しません。デジタルカメラによる作品でも可。組写真は不可。作品の裏面に、題名、撮影時期・場所、住所、氏名、電話番号、写真の説明(伊豆の国の好きなところ)を記載した紙を貼付し、額に入れずにご応募ください。  
受付 11月7日(金)までに郵送か直接持参  
発表 市が選考を行い、12月中に作品を掲載する人には直接通知します。応募いただいた全作品を市ホームページ上で公開。

申込み・問合せ 市役所秘書広報課『市民フォトコンテスト担当』宛  
〒410 2292 長岡 340 1 電話 055 948 1431

伊豆の国の好きなところを



## 第3分団 DATA

管轄区域 小坂、長瀬、戸沢 (382世帯/1,176人)

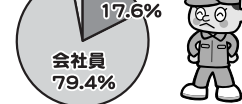
分団長 井川宏之(小坂)

副分団長 町田公二(長瀬)

団員数 34人(うち支援11人)

団員の平均年齢 28.0歳\*

団員の職業



\*正・副分団長、支援団員を除いた現役団員の年齢



イベントでは屋台を開くことも



排水機場の操作は慎重に



伊豆の国市消防団第三分団は、旧・伊豆長岡方面隊第四分団(小坂)と、同方面隊第五分団(長瀬、戸沢)が統合して誕生しました。管轄区域にロープウエーやハイキングコースで有名な葛城山などの広い山間部を抱え、また戸沢川の狩野川合流点にあるひ管・排水機場も点検・操作しています。第三分団は、年十八回のひ管・排水機場点検を区の人と合同で行い、また区のソフトボール大会や区民祭、夏祭り、どんど焼き、市駅伝などに参加することで、区民との親交を深め、有事の際の地域の連携を強化しています。(井川分団長より)「第三分団は、団員の年齢差があまりなく、まとまりやすい分団です。消防団には、このチームワークが必要です。しかし、人口の減少、時代の流れなどから、団員確保が難しくなっています。入団対象者のご家族に、ご理解・ご協力いただけて団員を増やし、分団を守っていききたいと思っています」。